

衆議院消費者問題に関する特別委員会ニュース

【第213回国会】令和6年6月4日（火）、第4回の委員会が開かれました。

1 消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策に関する件

・自見国務大臣（消費者及び食品安全担当）、工藤内閣府副大臣、浜地厚生労働副大臣、武村農林水産副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）浅川義治君（維教）、岬麻紀君（維教）、本村伸子君（共産）、吉田久美子君（公明）、金子容三君（自民）、武井俊輔君（自民）、大西健介君（立憲）、井坂信彦君（立憲）、山田勝彦君（立憲）、鈴木義弘君（国民）

（質疑者及び主な質疑事項）

浅川義治君（維教）

（1） 紅こうじを原料とするサプリメントによる健康被害に係る原因物質

ア 世界中の研究機関における青カビによりペベルル酸が発生する可能性についての認識の有無

イ 一般的に、工場等の条件において青カビをもとにしてペベルル酸以外の二つの化合物が生成されることについての認識の有無

（2） 外部提供の画像を使用したカメラの広告に関する問題

ア 事業者におけるコンプライアンスの観点からの同問題に対する自見国務大臣の所見

イ 消費者庁における他社による同様の問題に係る調査等の有無

（3） 生食用カキの表示の在り方

ア 自見国務大臣のカキの食経験の有無

イ 出荷前に生食用カキのノロウイルス調査を行っている宮城県漁業組合の取組内容

ウ カキについて、ノロウイルスが検出された場合において生食用表示を禁止する規定の必要性

岬麻紀君（維教）

経営破綻による愛知中央美容専門学校の開校問題

ア 学費を既に納入している被害者に対する消費者庁の認識

イ 学生の現状を踏まえた同問題に対する文部科学省の認識

ウ 同問題について、美容専門学校の指定に係る省令等を所管する厚生労働省の認識

エ 授業料の返金対応状況及び学生の新たな学校への受入れ状況についての文部科学省の見解

本村伸子君（共産）

紅こうじを原料とするサプリメントによる健康被害

ア 「紅麹関連製品に係る事案を受けた機能性表示食品制度等に関する今後の対応」（令和6年5月31日、紅麹関連製品への対応に関する関係閣僚会合）

a 令和5年12月以前に発生した被害に対する原因分析の状況

b 令和5年12月以前の被害についての調査・研究・分析を行い、これを上記アに記載する必要性

c 事業者における「健康被害の情報提供の義務化」に関して、消費者から直接寄せられた情報も報告に含めること、「速やかに」報告することについて一刻も早く報告するよう義務付けること、報告違反に対する罰則規定の必要性についての消費者庁及び厚生労働省の見解

d 情報提供を受ける地方公共団体が円滑かつ適切に事務を執行できるよう保健所や国立医薬品食品衛生研究所の抜本的な体制強化を行う必要性

イ サプリメント形状の加工食品

- a 安全と品質を担保する厳格なルールの必要性
- b 食品表示基準やガイドラインのみで制度構築するのではなく、法律に規定する必要性
- c 健康被害情報について、商品名も含めて報告・公表を義務化し、これに違反した場合の罰則規定を設ける必要性

吉田久美子君（公明）

- (1) 機能性表示食品に係る制度の見直し
 - ア 食品表示基準の改正に向けた対応策と改正のタイミング
 - イ 機能性表示食品による健康被害の情報を医師・薬剤師等から幅広く収集する仕組みを持つことの重要性に対する消費者庁の見解
 - ウ 機能性表示食品に係る制度の見直しを特定保健用食品にも適用することについての消費者庁の見解
 - エ 紅こうじを原料とするサプリメントによる健康被害について小林製薬におけるGMP（適正製造規範）の遵守の状況及び特定ロットの検査による被害防止の可能性
 - オ 機能性表示食品の摂食時の注意事項に関する表示の見直しの方向性
- (2) カスタマーハラスメント（以下「カスハラ」という。）対策に関する政府内の連携及び共通認識の醸成の必要性に関する厚生労働省の見解

金子容三君（自民）

- (1) 機能性表示食品に係る制度の見直しの今後の方向性及びこれに対する消費者庁の見解
- (2) 地方消費者行政強化作戦2020
 - ア 現状に対する消費者庁の見解
 - イ 見守りネットワークの設置促進に関する消費者庁の取組
 - ウ 消費者教育の重要性及び今後の進め方に関する消費者庁の見解
- (3) 公益通報者保護制度における従業員からの通報が問題の早期発見や事故の未然防止等につながるという意見に対する消費者庁の見解
- (4) 消費者庁が新未来創造戦略本部を徳島県に設置したことの意義及び成果
- (5) 消費者法制度のパラダイムシフトの具体的内容及び第5期消費者基本計画策定の基本方針

武井俊輔君（自民）

- (1) カスハラ対策
 - ア カスハラ問題についての消費者庁の受け止め
 - イ 空港で保安業務に従事する従業員の名札に氏名をフルネームで掲示することとしている国土交通省の指針等を見直す必要性
 - ウ 行政がカスハラ防止に関する啓発ポスターを作成して店側に提供すること等によりカスハラ防止の啓発を積極的に行う必要性
 - エ 問題のある顧客及び店側の対応等に関する情報を地域で共有する必要性
 - オ 「警察官立寄所」の定義及び運用
- (2) 観光
 - ア 我が国において外国人観光客と日本人の支払う料金に差をつける「二重価格」を設定することに対する観光庁の見解
 - イ インターネットの宿泊施設予約サイトにおける「残り1室」との虚偽表示は景品表示法の優良誤認表示に該当するとして表示を改めるよう指導する必要性

大西健介君（立憲）

機能性表示食品に係る制度の見直し

- ア 健康被害情報の提供の義務化を法律ではなく食品表示基準及び食品衛生法施行規則で行うこと
の理由及び適否
- イ 食品表示基準及び食品衛生法施行規則の改正は国会の審議・議決を経ずに行うことができるため
問題であるとの意見に対する自見国務大臣の見解
- ウ 食品表示基準及び食品衛生法施行規則を改正する時期
- エ 健康被害情報の提供先が保健所であること及び同情報を分析・公表する主体についての確認
- オ 厚生労働省が健康被害情報の分析結果を公表する際に製品名や症状も併せて公表するか否かにつ
いての確認
- カ GMPの要件化につき、届出者による自己点検といった性善説の仕組みを採用することの是非及
び地方支分局のない消費者庁が立入検査を行う際の方法
- キ 「機能性表示食品を巡る検討会報告書」（令和6年5月27日公表）と政府の対応方針（同月31日
公表）において今後の検討課題とされたサプリメント形状の加工食品に関する規制の在り方を検討
する場及び検討を開始する時期
- ク 届出に当たって必要とされる安全性の評価について「喫食実績による食経験」の内容を国際的な
基準に合わせて明確にする必要性

井坂信彦君（立憲）

(1) なりすまし広告

- ア 違法なネット広告を出稿した広告主を特定するためプラットフォームに広告主の本人確認を義
務付ける必要性
- イ SNSのメッセージ内に特定のキーワードが含まれる場合や被害に遭う可能性の高い状況で注意
喚起アラートを表示する方法について、消費者庁で検討し他省庁と連携して実行すべきとの考えに
対する自見国務大臣の見解

(2) 機能性表示食品

- ア 機能性表示食品検索サイトの個別製品の詳細ページにおける月間閲覧件数
- イ 消費者庁に報告すべき「健康被害の発生及び拡大のおそれがある」場合の判断材料から「短期間
に特定の製品への症例の集積が見られる」状況を外し、症例の件数の多さで判断すべきとの考えに
対する消費者庁の見解
- ウ 「機能性表示食品を巡る検討会」の構成員から出された「臨床試験の信頼性を高めるべき」との
意見に対する自見国務大臣の見解
- エ 機能性だけではなく安全性についてもシステムティックレビューを行う際にPRISMA2020の
チェックリストを用いるべきとの考えに対する消費者庁の見解

山田勝彦君（立憲）

(1) 食品衛生法上の漬物製造に係る営業許可

- ア 食中毒のリスクの高い低塩で非加熱殺菌の漬物に限定して規制を強化しなかった理由
- イ 漬物製造業の衛生基準を含む営業許可の基準について市町村が独自で条例を制定し運用すること
の可否
- ウ 漬物製造の持続化に関する都道府県独自の補助事業に対し農林水産省が支援する必要性
- エ 農林水産省の支援策において3戸以上集まらなくとも個人の農家が自宅で漬物を製造するために

必要な施設整備の支援を受けられることの可否

(2) 加工食品に係る小麦の原料原産地表示

ア 自見国務大臣は事業者及び消費者の声のどちらを大切にすることの確認

イ 大臣が消費者及び生産者から直接話を聞く機会をつくるべきとの考えに対する自見国務大臣の見解

ウ 原料の生産地表示をしている韓国を調査研究するべきとの考えに対する自見国務大臣の見解

鈴木義弘君（国民）

(1) 製造物責任法上の「欠陥」がある製品について、原材料から加工、流通、販売を行わせない取組の有無

(2) 特定商取引法の特定継続的役務提供

ア 現在7つの役務を対象としている理由

イ 7つの役務以外でその他の類似した役務は規制の対象外となることの確認

ウ 入会金等の契約金の総額が「5万円を超えるもの」を対象とした理由

エ 規制対象の拡大、「5万円を超えるもの」の金額引下げ及び解約しやすい規定導入の見通し

(3) 消費者行政において後追い行政ではないやり方をすべきとの考えに対する消費者庁の見解